

令和元年5月18日（土曜日）

サッポロさとらんどで、『農業体験』を実施しました！

少年の居場所づくり実行委員会は、5月18日に東区の「サッポロさとらんど」において、第1回目の農業体験活動を行いました。

第1回目の農業体験には、少年16人、保護者3人、^{ジャンパーズ}「Jumpers」（北海道警察学生ボランティア）2人が参加し、さとらんど職員の指導の下、ジャガイモの種芋とえだまめ、とうもろこしの種の植え付けを行いました。

お天気にも恵まれて青空が広がる中、少年たちは土の感触を確かめながら、一つひとつ丁寧に植付けていました。

植え付け作業の後には、どこに植えたのか分かるように、農作物の看板を製作しました。複数のグループに分かれて、のびのびと農作物の絵を描いていました。

終了後に少年からは、「今から収穫が楽しみ！」「看板を作る時に、絵を描いたのが楽しかった！」「また参加したい！」などの感想が寄せられました。

次回、第2回の農業体験では、田植えとさつまいもと落花生を植えます！



ジャガイモを植える穴を掘っています！！



早く大きくなって、沢山食べられますように



植えたところを踏まないようにすると進みづらい！



楽しくお絵かきしました！